

9月4日：VN指数は利益確定の動きから下落

VN指数は5日続伸とはならなかった。直近上昇をしていたことで、多くの投資家が利益確定に動いた。

VN指数は0.27%安の901.54ポイントで金曜日の取引を終えた。8月26日からの営業日で3.5%ほど上昇していた。

大型株が相場を押し下げた。VN30指数では21銘柄が下落し7銘柄のみが上昇した。その他は変わらずだった。

銀行が大きく下落、ホーチミン取引所の10銘柄の内9銘柄が下落した。ベトコムバンク（VCB）、VPバンク（VPB）、TPバンク（TPB）などは1.5%、1.1%、1.7%安となった。

石油ガスセクターのペトロベトナムガス（GAS）、ペトロベトナムパワー（POW）、ペトロリメックス（PLX）などが1%以上下落した。

一方、ビナミルク（VNM）、ビンコムリテール（VRE）、マッサングループ（MSN）などの消費関連は下落を和らげた。

証券会社も好調、SSI証券、ホーチミン市証券（HCM）、ベトキャピタル証券（VCI）、FPT証券（FPT）、VNダイレクト証券（VND）などは0.8-4.1%高となった。

多くのセクターで買われすぎとなってきた、今後はボラティリティが高く、調整の可能性も高まってくるとバオベト証券のTran氏は語った。

新型コロナの第二波にも関わらず、VN指数は8月に10.4%高となり世界で最も上昇した市場となった。

多くの銘柄が一か月で50%以上の上昇を見せたことで指数が大きく押し上げられることとなった。

ロンベト証券によると、VN指数は上昇を続け、905ポイントの高値に向かうと予想される。投資家は警戒を続け、さらなる上昇のサインを待つべきだと語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.07% 高の 126.15 ポイントで取引を終えた。

出来高は 3 億 9900 万株で売買代金にして 7.4 兆ドンであった。前日に比べて 6%、11% 減少した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。